# 令和8年4月12日執行
## 《有田町選挙管理委員会》
# 有田町長選挙公報

## 有田が変わる。
## 今回はそういう選挙です。

**本土（ほんど） 源太郎**

■ 財政をクリアにし、無駄を省き、町の魅力を高める「攻め」にしっかり投資したいと考えています。
■ 教育の良い町には、人が集まり、笑顔が生まれます。
■ 農業予算の再編を断行。担い手不足を含め、本気で農家を支えます。
■ 伝統産業は、町ぐるみの戦略を立てます。知恵と伝統を共有し、みんなで勝ちに行きます。
■ 福祉は、まず現場の声を聞くことから始めます。手続きや相談は、すべてワンストップへ。細やかな配慮は、日本人の心だと私は考えます。
■ 企業誘致については、「誘致してもらう」という姿勢をやめます。有田に本当に必要な企業誘致を考え、積極的に動きます。
■ 私は、人口減少対策そのものよりも、まず「有田の魅力アップ」を優先します。その結果として、人が集まる町を目指します。
■ 学校統合については、ゼロベースで再検討します。私はこれを、町の魅力をつくる大きなチャンスだととらえています。

有田町、なんかおもしろいぞ　有田町って、明るいよね

**そう思ってもらえる町へ。私は話題と変化をつくります。**

### 世代を超えて未来に誇れる町へ！

誠実さと謙虚さを大切にし、町民一人ひとりの声に真摯に向き合い、対話を重ねながら未来を築きます。
「ここに住み続けたい」と心から思える町を実現するために、以下の4つを柱として、持続可能な有田町をつくります。

◆安心・安全で暮らしやすいまちづくり
（移動販売支援等）

◆子育て・教育環境の充実
（中学校給食費無償化等）

◆農業・窯業の振興と働く場の確保
（企業誘致等）

◆行政改革と財政健全化
（ふるさと納税の拡大等）

**わしお 佳英（よしひで）**

昭和40年5月14日生（60歳）

【プロフィール】
有田小学校→有田中学校→武雄高校→法政大学社会学部卒業
昭和63年4月　有田町役場入庁（商工観光課長、財政課長等を歴任）
令和8年1月　有田町役場退職（37年10月在職）

佐賀県軟式野球連盟理事、有田町軟式野球連盟事務局長
有田町スポーツ協会常任理事、有田町6区公民館会計

**有田町 町長候補**
**松尾 よしあき**

**今**
**子育て支援**
ニコッと給付金、多世代交流センターの活用、こども食堂の支援
**ふるさと納税**
2期8年で96・6億円！年平均12億円、農畜産物・有田焼など大人気
**連携協定35件!!**
民間の力を活用、町のにぎわいの創出、本物の教育体験、研究、実証実験
**地域力!!**
地域見守り隊・消防団力　地域住民の自発的な活動が大きな原動力
**移住定住**
8年間で1933世帯529人増!!関係人口増への取り組み
**環境力**
総合計画へのSDGs、市支援室顔始理センター（県内初の施設）

**未来**
**町民が幸せを実感し、世界が憧れる有田町へ!!**
**福祉**
誰もが幸せと安心を実感できる町へ。高化の進む厳しい時代に合わせ、孤独にさせない仕組みを構築。集落ごとに支えあう地域コミュニティを再構築します。
**窯業力**
天草陶石の建築建築へ！新しい農業への挑戦を推進します。
**文化力**
文化庁事業を活用し、観光と伝統を融合した文化観光推進、文化を経済のエンジンとして動かし町を創り、文化の担い手育成も推進します。
**教育力**
本物にふれる教育と、Goglobal Education Tourとの連携強化で、世界基準の学びを！
**自然力**
「門松や棚田を活かし、農業連携、体験支援を推進、豊かな自然資源を最大限に活かします。
**世界へ**
地域視点で考え、足元から行動する！マイン様様郡市交流5日年総交流、ユネスコ創造都市ネットワーク参画への挑戦など海外でセノ人との交流を推進します。
**民間活力**
企業誘致、各種連携、企業、団体など、関係人口増、医療、介護、災害、自動運転、事業研修、ジェンダー平等、行政の枠を超えた官民一体の突破力で、より豊かで便利で安心な町づくり推進します。

**行 財政改革**

令和七年度
町税収　16億 9766万円
町債　4億 8750万円
人件費 17億 5202万円
町債残高　168億 7152万円

人件費 総額2割カット
天下り禁止 中学校建設
ネット販売 部所新設反対
（あらゆる物品販売）
営農 言果新設
（耕作放棄地の耕作）
学校給食無料
各区に担当者配置

栗原一げる

## 投票日▶ 4月12日（日）
**投票時間 ■午前7時から午後6時まで**
**（期日前投票所は午前8時30分から午後8時まで）**

**■投票所**
・第1投票所　有田小学校体育館
・第2投票所　有田中部小学校体育館
・第3投票所　有田焼卸団地協同組合会館
・第4投票所　八区区民センター
・第5投票所　曲川小学校体育館
・第6投票所　有田町役場町民ロビー
・第7投票所　大山小学校体育館

**■期日前投票所**
有田町役場町民ロビー・
有田町生涯学習センター南館1階講習室

**■開票所**
有田町体育センター

●この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとって、そのまま印刷したものです。

令和8年4月12日執行《有田町選挙管理委員会》

# 有田町議会議員選挙公報

**池田 えいじ**

何事にも　真剣に取り組み、折れず　曲がらず愚直に、町政を質して参ります。
そして皆様のお声を誠実に町政に反映させ、住み良いまちづくりに努めることが、私の役目であります。

**もろくま 公一**

伊万里農林高等学校卒業
有田町都市景観審議会委員
佐賀県食品衛生協会指導員

●安心・安全のまちづくり
●有田町の活力あるまちづくり
●高齢者の元気で生きがいが生まれるまちづくり
●子供たちが希望が持てるまちづくり

### 夢のある町づくり

皆様方と　すくらむ　を組んで

♡活気にあふれる町づくり
地域産業の発展と観光の振興・企業誘致による景気浮揚と雇用拡大に取り組みます

♡思いやりのある町づくり
社会福祉の充実と高齢者や弱者にやさしい環境整備に努めます

♡笑顔いっぱいの町づくり
安心・安全の子育てと教育の充実を推進します

**原田（はらだ） かずひろ**

昭和33年4月8日生
（67歳）

歴略
現 有田町議会議員（四期）
前 陶都有田自主防犯ボランティア団体連合会会長
元 有中・伊高・武高PTA役員
明治学院大学 経済学部卒業

### 伝統と未来に羽ばたく　有田をめざして

●このまちの将来を担う子どもたちのために、条件付き（大学等卒業後、有田町に定住・就職）の給付型（無償）奨学金制度「有田アカデミック奨学基金」の設立を要望します！

●フレイル（加齢に伴い心身の機能が低下し、要介護状態になりやすい虚弱な状態）予防や高齢者の引きこもりを防ぐ「通いの場」の充実と、高齢者や子どもに優しい地域づくりをめざします。

●人口減少時代に求められる地域活性（地方創生）の施策として、地域が生き残るビジネスを創出してくれる人材、ローカルイノベーター（地域に新たな価値や革新的な技術や発想を創出する人材）の育成を図ります。

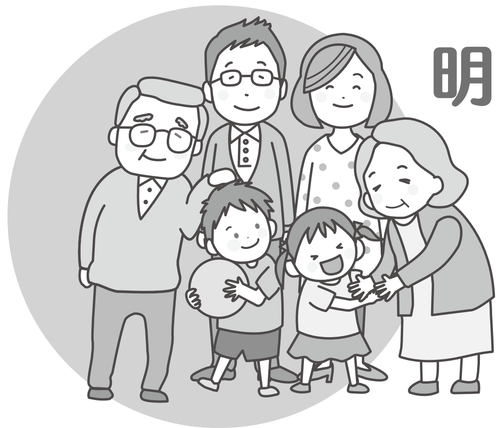
●子育て支援策の更なる充実による移住・定住の促進を図る。
また2050年には約3人に1人が高齢者となる中、高齢者の健康寿命の延伸も図り、増やす人口と伸ばす寿命で人口減少にブレーキをかける施策の実現をめざします。

●気候変動の影響で豪雨災害等が年々増加するなか、災害から命を守るための「自助」や「共助」の大切さを伝える、出前防災講座ができる防災士の活動を支援します。

●議会と町民、町長との関係等を定めた議会の基本的な姿勢を明文化した条例であり、町民福祉の向上と町政の発展を目指した議会基本条例の制定を実現します。

**中島（なかしま） たつろう**

●有田町議会議員　総務常任委員長
●有田町陸上競技協会会長
●防災士（有田町防災会講委員）
●防犯協会理事
●猟友会有田支部役員（わな猟免許取得）
●元八区上南原区長　元八区消防団部長
●元有田中学校PTA副会長　元武高校卒　日大法中退　八十九歳



## 明るい 選挙で築く
## 明るい 有田の未来

**候補者の名前は**
**正確に書きましょう。**

**有田町選挙管理委員会**

## 投票日▶ 4月12日（日）
**投票時間 ■午前7時から午後6時まで**
**（期日前投票所は午前8時30分から午後8時まで）**

**投票所▶**
・第1投票所　有田小学校体育館
・第2投票所　有田中部小学校体育館
・第3投票所　有田焼卸団地協同組合会館
・第4投票所　八区区民センター
・第5投票所　曲川小学校体育館
・第6投票所　有田町役場町民ロビー
・第7投票所　大山小学校体育館

期日前投票所▶　有田町役場町民ロビー・有田町生涯学習センター南館1階講習室
開　票　所▶　有田町体育センター

●この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとって、そのまま印刷したものです。

令和8年4月12日執行《有田町選挙管理委員会》

# 有田町議会議員選挙公報

## 有田の未来に、全力。

### 3つの約束

その1 聴く
『町民の声に、真剣に向き合います』

その2 動く
『現場第一で行動します』

その3 考える
『最善策を、最後まで追い求めます』

約束します！この姿勢を貫き、やり遂げます。

**うらかわ和彦**（65歳）

有田町ソフトボール協会　事務局長
国見土地改良区　総括監事
伊万里商業高等学校　橋会　副会長
佐賀県ソフトボール協会　審判委員長

---

## 岩尾ただしは3つの柱に取り組みます！

**1 暮らし**

● **出産・子育てがしやすい町**
未来の有田を担うこどもたちの教育環境や地域性に富んだ体験教育への更なる提言。地域全体で見守り、育成が出来る町づくり。

● **高齢者と相互扶助できる町**
高齢者は地域の人財です。世代を超えて地域の活力を高め、高齢者、その家族の安心・安全なくらしを支えていけるコミュニティーの向上。

**2 課題と展望**

● **地場産業への環境整備**
○農畜産の安定に向け、異常気象や鳥獣被害への処置や障害排除の整備とブランド確立営農法人化などの課題に必要な対策への提言。

○原材料費高騰や価格転化・産地ブランドの再確立販路拡大などの課題解決。

○待ったなしの後継者育成・働き甲斐を持って住み続けられる町づくり。

**3 まちと人びと**

● **総合行政サービスへの取り組み**
○ワンストップサービスなどの町民が訪ねやすい庁舎の環境・体制の前進への更なる提言。

○公共交通機関の有効化・最適化。住民が快適に過ごせる町への提言。

○全世代で人がつながる安心安全な地域づくり。

**岩尾ただし**（いわお）

昭和33年5月14日生（67歳）

昭和46年　有田中学校卒業
昭和49年　佐賀西高校卒業
昭和52年　武雄高校卒業
立命館大学卒業
元　有田町議会議員（相談役）
元　有田中学校PTA会長
元　有田中学校PTA会長
元　武雄高校、武雄青陵中学校PTA会長
元　中相区区長
現　芝尾組会長
現　地区計画委員
現　元　芝尾組会長
現　地区計画委員
現　有田町議会議員（相談役）
元　有田町議会議員
その他、町内の委員など

---

## 有田が変わる 口火となる！

- 女性目線を町政へ -

▶ 新人としての1歩を踏み出します！
▶ 女性ならではの視点を活かします！
▶ “働く”を考え 仕組みを整えます！

**久家 いくこ**（くが）

公式LINE

---

## 明るい 心豊かな町創り

一、『まち』づくりは、人づくり
・子育て補助金の充実、給食無料化等による、少子化対策
・企業誘致による雇用拡大と人口増加対策
・『体に運動、心に読書や文化活動』の「健康寿命日本一」へ

二、『器ロマン、芸術の都、有田』の活性化
・産学官民が連携した『芸術のまち』へ
・『有田焼支援事業の充実』陶土問題への取り組み等
・新製品や土産物（焼物・6次化農産物）の開発、販売の促進

三、美しい町・安心、安全の町へ
・空き家、空き店舗、空き工場、空き地の有効利用・支援
・『食は命』食料自給率アップに向け、農業への支援

**梶原貞則**（かじはらさだのり）

・佐賀大学理工学部卒　68才
・陶磁器製造会社　社長
・元西松浦郡連合PTA会長
・元車いすマラソン大会実行委員長

---

ごあいさつ

有田町民の皆さま、こんにちは「大井手 ひでき」です。
わたしは、これまで会社員として働く傍ら、公民館長、消防部長そして現在は区長として、常に地域の最前線で活動してまいりました。
日々の活動の中で伺うのは、「もっと安心して子育てをしたい」「物価高となり子供を塾へやれない」「両親の介護が大変です」といった切実な声です。
ラグビーや陸上で培った「粘り強さ」と「ワンチームの精神」で地域の課題を一つひとつ、確実に解決へ繋げていく決意です。
どうぞよろしくお願いします。

**大井手ひでき**

---

## 町民が主役の町づくりを目指します

「23年の実績」を生かし
松尾ふみのりはやります！

- ■ 高齢者・障がい者にやさしい福祉の充実
- ■ 子育て支援　学校給食無料化を推進します
- ■ 企業誘致・誘致企業の支援による雇用拡大
- ■ 有田焼振興と観光政策で交流人口増を図ります
- ■ 補助金の充実と組織・リーダー育成による農業の振興
- ■ スポーツ振興とスポーツによる健康づくりの提唱

**松尾ふみのり**（まつお）（64歳）

佐賀大学　農学部卒業
現　有田町議会副議長
（一社）佐賀県産業資源循環協会　会長
西松浦軟式野球連盟会長
佐賀大学同窓会有田支部　副会長

---

**投票日▶ 4月12日（日）**

投票時間 ■午前7時から午後6時まで
（期日前投票所は午前8時30分から午後8時まで）

投票所▶
・第1投票所　有田小学校体育館
・第2投票所　有田中部小学校体育館
・第3投票所　有田焼卸団地協同組合会館
・第4投票所　八区区民センター
・第5投票所　曲川小学校体育館
・第6投票所　有田町役場町民ロビー
・第7投票所　大山小学校体育館

期日前投票所▶　有田町役場町民ロビー・有田町生涯学習センター南館1階講習室
開　票　所▶　有田町体育センター

●この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとって、そのまま印刷したものです。

令和8年4月12日執行《有田町選挙管理委員会》

# 有田町議会議員選挙公報

## みんなの手で夢をつかむ町づくり

### 住みたい有田（つかみたい夢その1）

**1 雇用創出**
**企業誘致で雇用を増やす**
南部工業団地、南原工業団地の造成を急ぎ、新たな企業を誘致する。

**2 子育て支援**
**子育てと仕事を両立できる町をめざして**
学童保育の充実や、生活支援の強化で、子育てしながらも働きやすい町を目指します。

**3 福祉の充実**
**誰もが安心して住みやすい町に**
高齢者や障がい者が安心して生活できる環境を整え誰もが活躍できる町を目指します。

### 行きたい有田（つかみたい夢その2）

**4 観光の振興**
**観光で町に元気を生み出します**
有田町は古い町並みなど観光資源に恵まれています。観光客を増やし、観光が第2の産業となる町を目指します。

皿山クリスマスイベント、皿山マルシェも新たにスタートして通年観光をめざします。

**5 国際交流**
**世界とつながり、未来を育てる有田に**
有田の姉妹都市であるドイツ・マイセンとの交流を子どもの頃から積極的に行うことで、「国際人」を育てます。

有田マイセン友好協会を設立して約35年になる現在も継続して交流をしています。

**みんなで夢のある有田をつくりましょう**

**手塚ひでき**（てつか）

昭和41年　有田中学校卒業
昭和44年　武雄高校卒業
昭和48年　東海大学工学部経営工学科卒業
元　有田中学校PTA会長
元　武雄高校　PTA会長
元　総三区区長
現　有田マイセン友好協会　会長
現　皿山商店会　会長

---

## 町政に挑戦します！

### やる気と元気で豊かな町づくり

1. 高齢者・子育て世代を守る町政
2. 産業・観光・農業の再生（トイレ整備）
3. 人口減少対策（移住・定住促進）
4. 子育て支援（中学校給食費無償化）
5. 文化と歴史を守り活かす町づくり

**くぼた豊**

昭和50年3月　伊万里商業高等学校　卒
昭和54年3月　京都学園大学　経済学部　経済学科　卒
令和8年3月　ギャラリー有田　会長
元　五区区長区長

---

次世代につなぐ有田の町づくり！のために！
五つの政策目標 ー Five Policy Goals ー

### 五つの政策

1. 結婚支援、子育て支援、教育支援の推進
中学校給食無償化や結婚・出産祝い金、給付型奨学金など具体策を提言
2. 移住定住促進と産業観光の推進
老朽家屋の除去推進と古民家再生や滞在型の新しい産業観光を促進
3. 議会改革と議員定数の削減
議会基本条例を設定して、議会の機能を高めるため議会改革推進
4. 役場の利便性を高める改革
住民サービス向上と合理性を考えた「ワンストップの総合窓口」設置
5. バランス重視のまちづくり
高齢者と若者がともに暮らせる地域創り、町づくりを目指す。

**もろくま洋介**（ようすけ）（64歳）

移ワークショップ&ワイズケイ　代表取締役
（有）組織の効果的デザイン及びリティ・レクチャンを行う会社）
NPO法人ベルビーキッズ理事　奥山組織運行管理委員会
元　有田小学校PTA会長
元　有田工業高校PTA会長
有田工業高校同窓会　総会長
有田町教育委員会　委員
有田焼卸団地協同組合　理事
昭和三十七年　佐賀県立有田工業高校　窯業科卒
昭和三十五年　佐賀県立有田工業高校　窯業科卒
有田焼、波佐見焼における陶磁器の開発と販路拡大、商品の企画開発と
WEBデザイン、店舗プロデュース等を手掛ける

---

## 有田町で20年　食と地域を守る料理人

**食の安全から有田町の安心へ**
さが付く 3つの重点政策

**1 教育と人づくり**
● 次世代のリーダー育成
● 多様な学びの場

**2 食と健康・地域経済**
● 棚田保全と学校給食活用で農家支援
● プロの知識を活かした、食による健康増進

**3 郷土と暮らしを守る**
● 空き家再生・移動手段の再構築

プロフィール
◆ 1969年（昭和44年）有田町生まれ　◆ 伊万里高校卒業
◆ 有田町で20年間、地産地消の飲食店を経営　◆ 3児の父
父として、料理人として、「自分たちの有田町は、自分たちで守る」その思いから、立候補を決意しました。

参政党公認候補
**ひわたし きとる**

---

## 世代をつなぎ、感謝で支え合う有田へ。

**私は、みんなで支え合う有田を目指します。**

1 世代をつなぐ地域づくり
高齢者の知恵と若い世代を結ぶ仕組みつくり。地域交流・体験活動の充実

2 子育て世代を支える環境整備
安心して子育てできる町へ地域全体での見守り体制づくり

3 有田の誇りを未来へ
農業と窯業、伝統文化の継承若い世代へつなぐ学びの機会づくり

高齢者の皆さんの長年の経験と知恵は町の宝です。その力を未来へつなげたい。

子育て世代が安心して暮らせる環境をつくる。地域全体で見守り合える町をつくる。

有田には、農業の恵みと受け継がれてきた窯業の伝統文化がありますよ。

**いとうまり 伊藤真理**

---

## みなさまが健やかで元気な有田を目指します

- ● 医療介護、障がい者、難病支援でみなさまの負担増や困りごとが生じない施策
- ● 教育の機会均等（法）を順守し子どもの貧困対策や子育て、教育環境の整備充実
- ● 財政の健全化で財源確保をし、生活支援や農林商工業への振興支援
- ● まち・ひと・しごと創生総合戦略を基に持続可能な地域社会や経済の活性化
- ● 物価高騰、人手不足に対応した町づくり

**すべてに社会的セーフティーネット（安全網）が必要です**

**今泉藤一郎**（いまいずみとういちろう）

昭和33年生
現　伊万里農業高等学校　卒
〃　有田町議会議長
〃　佐賀県町村議会議長会　会長
〃　九州町村議会議長会　副会長

---

**投票日▶ 4月12日（日）**

投票時間 ■午前7時から午後6時まで
（期日前投票所は午前8時30分から午後8時まで）

投票所▶
・第1投票所　有田小学校体育館
・第2投票所　有田中部小学校体育館
・第3投票所　有田焼卸団地協同組合会館
・第4投票所　八区区民センター
・第5投票所　曲川小学校体育館
・第6投票所　有田町役場町民ロビー
・第7投票所　大山小学校体育館

期日前投票所▶　有田町役場町民ロビー・有田町生涯学習センター南館1階講習室
開　票　所▶　有田町体育センター

●この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとって、そのまま印刷したものです。